

地域の絆で創る思いやり溢れる未来へ

かなたに幸則市政報告

KIZUNA NEWS

地域の絆ニュースVol.2



教育環境の充実に向けて

スクールカウンセラー&スクールソーシャルワーカーと連携した学校運営を

Q 今後スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーとの連携、また学校、市教育委員会との連携が大切であると考えているが、教育委員会のお考えを問う。

A (立花教育委員会事務局長) 学校では、いじめや不登校、児童虐待等、学校だけでは対応が困難な問題が発生した場合に、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを交えた個別の支援会議や生徒指導委員会等を開催し、組織で意思の疎通を図りながら具体的な支援策を講じている。守秘義務等にも留意しながら連携し、情報共有や役割分担も行われている。

例えば、いじめを受け気持ちは沈んだ状態の子どもに対し、まずスクールカウンセラーがかかわることで心の回復を図り、その後にスクールソーシャルワーカーが人間関係の修復を支援するという仕方が見られる。

今後も連携が必要であると判断した事例には、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー同席の支援会議を設定するなど、効果的な活用ができるよう支援していく。



で平均4時間程度削減されたことにより、教材研究や学級事務等の時間が確保されたこと、2つに、部活動指導員の専門的指導により、専門外の部の活動を指導している教員の心理的負担が軽減されたことなどが報告されている。

このように、部活動指導員の配置には教員の多忙化解消に向けて一定の効果が見られることから、今後、学校の実情や要望、人材の確保等の状況を踏まえ増員を検討していく。

部活動指導員の土日勤務を可能に

Q さらには、部活動指導員は平日のみの制限があるが、土日や祭日の指導も必要かと考えるが、これらを緩和することはできないか問う。

A (立花教育委員会事務局長) 土日については、1つに、部活動指導員の指導時間を週6時間としているため、土日の勤務を可能にすると指導時間の多くを土日で使い、教員の平日の長時間勤務の縮減につながらない場合があること、2つに、万が一、生徒がけがをしたり事故に遭ったりしたときに、部活動指導員が家庭への連絡や病院への搬送などに適切な対応ができない可能性があることなどから、現在は勤務日としていない。

しかしながら、平日の部活動の時間帯に勤務できる指導者の確保が難しいことや学校からの要望も強いことから、部活動指導員の土日の勤務については、他市の状況も参考にしながら今後検討していく。



部活動指導員の増員が急務

Q 先生以外の部活動指導員の必要性が急務と考えるが、今後の増員計画について問う。

A (立花教育委員会事務局長) 部活動指導員については、今年度から5名を中学校4校に配置しております。その成果として、1つに、教員が顧問として指導に当たる時間が1週間

地元のニュース「地域の声を行政に！」

西部中学校 建て替え計画進む!

耐震改修と大規模修繕の計画だった西部中学校は解体新築に方針転換しました。

昨年基本設計が終了し、本年度は実施設計が行われます。翌年2年度から仮設校舎を建築し既存校舎の解体、新築と進んでいきます。子ども達の教育環境の充実に取り組んでいきます。



建て替えが決まった西部中学校

呉羽山と城山に遊歩道をつなぐ つり橋計画がスタート!

呉羽丘陵にあるフットパスの整備が進められております。

この度城山と呉羽山をつなぐつり橋の計画が決定し、調査・設計費用が計上されました。

これが繋がれば八ヶ山からファミリーパークまでおよそ、15キロの歩道が完成します。市民の皆様の健康づくりの場としてはもちろんのこと、呉羽丘陵の新しいランドマークとして、また立山を観るビュースポットとして、注目が集まります。



つり橋計画の進む呉羽山

市議会議員になってはや2年、おかげさまで多くの見聞を広げさせて頂いています。より良き市政に向け、サークルやご近所の集まりなど小グループや集落、町内会などに呼んでいただければ伺います。お気軽にご連絡ください。



自民党街頭演説



活躍する地元力士 朝乃山関と



福岡市議会を視察



パークゴルフ大会表彰式にて



地元成人式にて記念撮影

五福小学校跡地に パークゴルフ練習場と ウォーキングコースの 整備決まる!

五福小学校跡地は解体が進み、その後市民の皆様が利用できるパークゴルフ練習場

とウォーキングコースを併設した施設への整備が決まりました。現在駅北にある「シルバー人材センター」の移転先としても決まり、地域の皆様の健康づくりの場としてさらには老若男女を超えた、コミュニケーションの場として整備されます。



整備が決まった五福小学校跡地